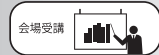


役職や立場にとらわれることなく、
“自分の能力を最大限に活かせる環境”で働きたい方へ



役職・部門を超えて連携・協働する力を育てる

「3シップ」養成研修



と き

2025年 11月 5日(水) 9:30~16:30

ところ

中産連ビル 研修室 (名古屋市東区白壁3-12-13)

～ポジションではなく意欲と能力で仕事をする近未来に必要な思考&行動様式を身につける！～

ご参加
いただきたい方

● すべてのビジネスパーソン

※特に、

- ☑ 自分の役職や立場に求められる仕事を“それらしくこなして”いれば十分だと思っている方
- ☑ メンバー1人ひとりが役職や立場にとらわれず、自分らしく能力が発揮できるチームで働ける環境をつくりたい方
- ☑ 自分以外のメンバーの仕事もメンバー同士で助けあう環境をつくって、組織力(チーム力)を底上げしたい方

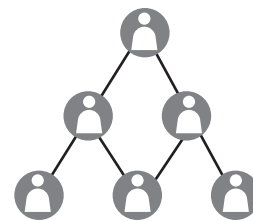
役割を固定しない柔軟な思考&行動様式が「組織(チーム)の発揮能力」を底上げする！

一般的な組織では、リーダーにはリーダーの、メンバーにはメンバーの、フォロワーにはフォロワーの役割があり、それぞれの立場で仕事をしています。一方で、案件の内容や目指す目標(成果)によって、リーダーがメンバーの役割に回ったり、逆にフォロワーの1人がリーダーの役割に回ったりする柔軟な組織もあります。

実際に、近年では案件によって立場や役割を超えて強みを発揮し合う自律分散型の組織に変容してから著しい成果を出している企業や組織がどんどん増えています。

自律分散型の組織では、メンバー1人ひとりが「案件によってリーダーシップ・メンバーシップ・フォロワーシップ」発揮することが可能です。この考え方は「シェアド・リーダーシップ」と呼ばれていますが、分かりやすくするために「3シップ」と呼ぶことにします。

従来型組織



トップダウン
タテの関係

リーダーはリーダー
メンバーはメンバー
フォロワーはフォロワー
で役割が固定

3シップ型組織



全員で協働・連携
ヨコの関係

状況によって誰もが
リーダー、メンバー、フォロワーに
変化でき柔軟性が高い

◆ 全ての事案においてリーダーがメンバーよりも知識が豊富で能力も優れているわけではない・・・

現在は誰もがインターネットを通じてあらゆる情報にアクセスできる情報格差が生まれにくい時代ですが、先行きは大変不透明な環境にいます。このような時代では、年長者や経験豊富なリーダーが絶対的に優位な情報を持っているわけではなく、従来型組織のように全ての事案においてリーダーがリーダーも役割を果たすよりも、メンバー1人ひとりの強みや特性によって案件次第でメンバーがリーダーになったり、リーダーはフォロワーに回ったりすることが組織としての柔軟性や機動力を発揮できることで良い結果につながるケースが増えています。

その代表例がDXの導入です。いわゆるデジタルネイティブと呼ばれる若年層のメンバーの方が、年齢が高いリーダーよりデジタル分野に柔軟で豊富な知識や確かな観点を持っている可能性が高いといえます。一方で、自社商品の拡販や技術力を生かした新規事業などは現場の第一線にいる中堅のメンバーがリーダーになってチームを動かしていく方が良い成果につながる可能性が高いといえます。

◆ 近未来の組織モデル「自律分散型組織」で全方位で活躍できる3シップの力を磨く！

そこで、本研修では、案件や状況に応じて自職場で3シップを如何なく発揮できるようになるために、

- ① 今の自分の「3シップの発揮能力」を可視化して強みと改善の切り口を認識する方法
- ② 足かせ(遠慮、忖度、傍観など)を外して「自分に内在する3シップを最大化する」方法
- ③ 立場・役職に加え、組織(チーム)内の「形骸化した慣習やセクショナリズムから脱出」する方法

を学ぶことによって、3シップの力を磨きます。

リーダーの方はメンバーの役割もこなせる柔軟なマインドと発揮能力を習得し、メンバーの方はリーダーもできる柔軟なマインドと発揮能力を身につけることができます。

「固定観念にとらわれず、役職や部門を超えて自分(個人)の発揮能力を拡大したい方」、「自組織や自チームを自律分散型に変えていくことによって、職場を誰もが楽しく成長できる環境にしたいリーダーの方」、「自分の役職や役割で仕事をしているが、このままでは組織の課題が山積したまま一向に良い方向に進まないと悩んでいる方」として、3シップという新しい概念の理解し、その力を磨くことは先行き不透明の時代において大きな価値を持ちます。ぜひこの機会にご参加ください。

◆ 研修プログラム (9:30～16:30)

1. オリエンテーション

2. 活動準備 ～心と身体の準備体操

3. 3シップの現状理解

4. VUCA時代に必要になったものと実現する方法

5. 3シップがどう発動されるかを観察する

体験学習

体験学習

体験学習

講義

動画観察、対話

6. 自分自身の3シップの傾向と、発揮への“壁”になっているものを知る

7. 3シップの実践×統合

8. 学びの全体共有と行動宣言

体験学習、チームディスカッション、解説

体験学習、全体共有、解説

全体共有

(1) 動画観察を参考に、体験学習で3シップ発揮の感触をつかむ

① リーダーとフォロワーを疑似体験し、自分の3シップの特長を理解する（**どういう局面で強みが発揮され、どうなると弱みが出てしまうのか**）

(1) リーダーとフォロワーの疑似体験を通して、3つの立場に必要な考動が何かを発見し、認識する

① 「リーダー」として、どんなサポートが必要か（内容、タイミング、関わり方）

② 「メンバー」として、どんなアイデア出しが必要か（内容、タイミング、関わり方）

③ 「フォロワー」として、どんな参画が必要か（内容、タイミング、関わり方）

(1) 今日1日で学んだ（気づいた）ことを共有

(2) この体験を何に活かしていくか

(3) 質疑応答、行動宣言

◆ 講師

中産連パートナー講師（人材・組織開発コンサルタント）

外資系製薬会社で営業担当、新製品市場のマーケティング担当を経て、人材育成部門に異動。新入社員から管理職までの階層別研修、ビジネススキル研修の体系づくりや運用を担当。その後、ファシリテーターの活動に惹かれ、独立起業。現在は、企業や教育機関において、価値観が異なる他者と協働・連携できる「人間関係構築力」、若手・中堅社員を対象にした「主体性」「当事者意識」の掘り起こし、「最後までやり抜く力」の養成、バラバラな個の集団を一つに束ねチーム力を最大する「チームビルディング」「組織の絆づくり」など、人材＆組織開発のファシリテーターとして体感体得型の研修を行う。人が“心の奥底に持つ変化したい気持ち”をサポートし、新鮮な気づきを誘発するファシリテーションが好評。

役職・部門を超えて連携・協働する力を育てる「3シップ」養成研修（11／5） 参加要項／参加申込書

参加費（1名様）

中産連会員
中産連会員外

★3シップの発揮能力の更なる拡大を目指してラーニングコーチが1ヶ月間に2度丁寧にサポートいたします。

申込方法

① 下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにFAXにてお送りください。
中産連ホームページの各セミナー詳細からもお申込み可能です。（<https://www.chusanren.or.jp>）
申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。
② 受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。
※フォローアップ（事後行動支援）を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。
※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。

キャンセルについて

お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。
開催日の前日（土日祝日を除く）・当日・・・・・・・・・・受講料の100%

申込み・問合せ先

一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川
〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL：052-931-9824 e-mail：kohashikawa@chusanren.or.jp

会社名

〒

所在地

TEL

FAX

フォローアップ (事後行動支援) を希望(✓)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記に①点のご記入をお願い致します。 ☐ セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員 ・ 会員外		